

「正義の道」 —先週の講壇より—

「正義の道にはいのちがある。」 箴言 12 : 28a【新改訳】

日本語で使われる漢字はもともとは中国から入ってきたものですが、その漢字の中に聖書のこと、イエス様のことが実は表されているという研究をしている人たちがいます。

その中の一つ、「義」という漢字は、「我」と「羊」で出来ている、というお話しはよく聞くものです。つまり、我(自分)の上に羊(イエス様)があつてこそ、本当の義になるのだということです。自分の中にある正しさこそが本当の正義だと人は思いがちですが、それは実は自己中心的なもので、全知全能なる神様にこそ本当の正義があるということを改めて思われます。

人気テレビドラマで金八先生を演じた武田鉄矢さんが、あるテレビ番組に出演していた時にこんなことを言っていました。「自分が正しいと思っている人ぐらいね、人を傷つける人はいないわ」・・・金八先生のドラマの中でも、同じようなセリフがあったような気がします。そして生徒に愛を教えた、という場面だったような記憶があります。

確かに、私たちの内側に持っている自分中心の正しさとは、そういうことなのでしょう。だから神様の正しさを求めるっていうことを聖書は教えている、そしてそれは永遠のいのちへとつながっている。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ

義

《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2024 年 11 月 3 日

オレンジ郡
キリスト教会

礼拝 : 9時半~
聖書の学び : 11時~



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ : www.occc.org



[教会年間聖句]

「主を仰ぎ見て、光を得よ」

詩篇 34 : 5

☆集会所案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:30

ブレイク : 10:30-10:45

聖書クラス : 10:45-11:45

(現在第二と第四または第五週)

